

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

## 福 祉 環 境 調 査 会 記 録

平成 27 年 4 月 30 日(木)  
全 員 協 議 会 室  
10 時 00 分～11 時 35 分

【委 員】 芦谷委員長、田畑副委員長、足立委員、柳楽委員、道下委員、平石委員  
澁谷委員、西村委員

【委員外議員】 串崎議員、小川議員、野藤議員、佐々木議員、牛尾昭議員

【執行部】 川崎健康福祉部長、杉本健康福祉部次長（地域福祉課長）

猪木迫地域医療対策課長、中田健康長寿課長、有福子育て支援課長

宮崎市民生活部長、三浦市民生活部次長（医療保険課長）

村瀧総合窓口課長、原田環境課長

吉永金城支所長、山田市民福祉課長

田村旭支所長、佐々尾市民福祉課長

細川弥栄支所長、岡本市民福祉課長

斎藤三隅支所長、大田市民福祉課長

斗光情報政策課長

山本上下水道部長、小川上下水道部次長（管理課長）、岸本工務課長

塚田下水道課長

【事務局】 外浦書記

---

### 議 題

#### 1 執行部報告事項

- (1) 平成 28 年度国県重点要望事項について
- (2) 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金について
- (3) 平成 26 年度生活困窮者自立促進支援モデル事業について
- (4) 「チャレンジショップ 浜田 きてみんなさい」について
- (5) 平成 27 年度市内医療・看護関係各種学校の入学生の状況について
- (6) 高齢者人口等の推移について
- (7) 浜田市の未就学児童の状況について
- (8) 「子育て支援ガイド 平成 27 年度版」について
- (9) マイナンバー制度における個人番号カードの交付について
- (10) その他

#### 2 その他

- ・平成 27 年度福祉環境委員会行政視察について

## 【議事等の経過】

[ 10時00分 開議 ]

芦谷委員長

時間ですが道下委員が遅れていますが、ただ今から福祉環境調査会を始めます。

4月1日付の人事異動があり、部長さん次長さんが代わられています。順次ご挨拶をお願いします。

( 以下、異動のあった部・次長の挨拶 )

なお、議題に関係無い課長は退席されて結構です。また、本日は議題の関係で斗光秀基情報政策課長が出席されています。

### 1 執行部報告事項

#### (1) 平成28年度国県重点要望事項について

芦谷委員長

執行部から説明をお願いします。地域医療対策課長。

地域医療対策課長

( 以下、資料をもとに説明 )

芦谷委員長

続いて上下水道部管理課長。

管理課長

( 以下、資料をもとに説明 )

芦谷委員長

委員から質疑はありますか。

( 「なし」という声あり )

それでは、次の議題にうつります。

#### (2) 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金について

芦谷委員長

執行部から説明をお願いします。地域福祉課長。

地域福祉課長

( 以下、資料をもとに説明 )

芦谷委員長

委員から質疑はありますか。

( 「なし」という声あり )

それでは、次の議題にうつります。

#### (3) 平成26年度生活困窮者自立促進支援モデル事業について

芦谷委員長

執行部から説明をお願いします。地域福祉課長。

地域福祉課長

( 以下、資料をもとに説明 )

芦谷委員長

委員から質疑はありますか。足立委員。

足立委員

導入する前に市役所に相談に来られて、社協さんに紹介するケースがたくさんあるのではと心配しましたが、実際にそういったケースは

何件くらいありますか。

地域福祉課長

その点を一番考えないといけないと思いつつ、この事業をスタートしました。実際この9ヶ月間において、件数的には少なかったです。すぐ社協さんと連携しないといけない程の方が窓口に来られることがなかったこともあるし、車を持っておられる方が多くて「自分で社協に行ってみます」という方も結構いらっしゃいました。

実際は直接社協に行かれる方もいらっしゃるし、まず自宅から電話をされて、社協さんと話をされて、車が無い方へは社協さんが直接ご自宅に訪問するように対応させていただきました。

ですので、最初に懸念していたような困ったことは実際には殆ど無く、その点はスムーズでした。

足立委員

27年度はモデル事業から脱皮して本格的な事業実施になりますが、27年度になって新たな取組み等があれば教えてください。

地域福祉課長

事業内容的には資料にあるように、基本的には継続にはなりますが、まず社協さんに体制を整えていただきました。昨年度の予算額というのは、相談支援員さん3人だけの人件費でしたが、今年度は社協さんでも機構改革をしていただき、生活相談係を新規に設置していただきました。3月までは社協の仕事が主軸だった係長さんを、生活相談支援係長として、生活相談係4名体制をしいていただきました。もちろん兼任は兼任ですが、実質的にはこちらに主軸を置いて、色々な相談に応じていただく体制を取っていただきました。

芦谷委員長

他にありませんか。西村委員。

西村委員

3月に15件とのことで、3月だけで大体3分の1を占めた要因は何でしょうか。

地域福祉課長

綿密な分析は難しいですが、3月は新聞等でもかなり大きく取り上げられました。そういう広報活動や色々な面がたまたま3月に集中したのかと思います。

西村委員

3月は異動の時期でもあるので心配したのですが、その辺の影響は伺えますか。

地域福祉課長

30、40代の方もいらっしゃいますが、基本的には高齢者からのご相談が多いです。年金生活が厳しいとか、借金返済で困っている等、高齢者の方が多くて。リストラ等もありますが全体的な件数としては割合は少ないです。

西村委員

事業の中身は自立相談支援ですが、支援計画を作るのも中身として

は大きいと思います。支援プラン作成は5件とのことで印象としては少ないように思いました。支援計画とはこういった物なのか、また、5件という件数をどのように受け止めるか伺います。

地域福祉課長

計画に至るまでに、本人申請を受け付けて対応する流れになります。審査を出していただき、それをまず社協内部で検討していただきます。調整会議を毎月開いていますが、メンバーは社協事務局とハローワークと市の保護係、私も参加しています。その会議の中でも、どういう支援をしていくか確認しています。

5件は少ないとのことですが、40数人おられて、まずその方々の現況はどうか、それはこういった問題から来ているのか、一つ一つ分析して個々の支援方針を決めています。

実際には家計相談……自分の収入支出管理が出来ない方、お金が入るとすぐ使ってしまう方が現実にかかなり多くて、5人の方は全て、生活の中で実践していく収支計画の作成ですとか、あとは就労支援の方もおられました。

西村委員

相談を受ける支援員の方は、それなりの知識・スキルが求められて、他の機関に繋ぐにしてもどこに繋ぐか分かっていないと出来ないと思われれます。支援員の方は嘱託職員になっていますが、ご苦勞をされてきたのではないかと思います。1年近く仕事に携わっての現場でのご苦勞をお聞かせいただけますか。

地域福祉課長

8月の時点では、こういった業務に関わるのが初めての方が多かったわけですので……3人のうち1人は女性相談的なことをされていた方もいらっしゃいました。

去年は幸い、モデル事業ということで10割補助でしたので、これだけの実績を上げていただきましたが、件数というより支援員さんのスキルアップをしっかりしていこうと。東京の研修、県内研修、特に県の社会福祉協議会が自立支援事業を全面的に受け止めてやっていこうと連携に力を入れておられたので、この8ヶ月間取り組まれました。

西村委員

相談は高齢者が多いとのことだったので、あまり就労に繋がったケースは無いと思いますが。就労については今年度の事業に準備として入っているので、あまり無いと思いますが、実績として昨年度の状況について。就労に繋がったケースだけで結構です。

地域福祉課長

ゼロから繋がったことになるかは分かりませんが、仕事の所を辞めたり、非常に難しい部分でいかにちゃんと勤めていけるか、という

就労支援でご本人と関わって、どういう所が問題なのかをハローワークの支援員さんと一緒に関わって。実際に5人のうちの1人の就労支援としてプランを立てて支援しました。

芦谷委員長

他にありませんか。

( 「なし」という声あり )

それでは、次の議題にうつります。

#### (4)「チャレンジショップ 浜田 きてみんさい」について

芦谷委員長

執行部から説明をお願いします。地域福祉課長。

地域福祉課長

( 以下、資料をもとに説明 )

芦谷委員長

委員から質疑はありますか。柳楽委員。

柳楽委員

利用する障がい者の工賃水準の向上を図ることを目的としている、とのことですが、最初の半年の売上に比べたら一応売上は上がっているようですが、工賃に影響はしていますか。

地域福祉課長

当初販売していた物と現在とではちょっと違ってきます。最初オープンした頃は飾り物等もあったようで、それらは毎度買うわけにもいきません。食品なら毎日でも買えますが、品目によって売上に差が出てくるのは仕方ない部分かと思えます。

もう3年近くになり、認知度は非常に上がってきていますし、ロビーで販売することで市民の方にも存在を知っていただけています。障がい者施設、事業所への理解は深まっていると思えます。

柳楽委員

工賃水準が上がっているかどうか……。

地域福祉課長

工賃が具体的にいくらからいくらになったかという所までは、すみませんが把握していません。

芦谷委員長

他にありませんか。西村委員。

西村委員

事業所の活動を市民に広く知らせる、という点で、市役所職員以外に固定客が広がりつつある状況は、実際に生まれているのでしょうか。

地域福祉課長

そこまでコアなファンの方が実際におられるかは把握していませんが、掲示させていただいていますし、ホームページにもかなり詳しく掲載しています。毎週とはいかないかもしれませんが、市民の方の利用もあるのではないかと思います。

西村委員

数字だけ見ると売上は伸びているので、広がっているのは確かかと思えます。折角なので聞き取りでもして、またお知らせください。

地域福祉課長

具体的にどういう方法で把握出来るかですが、出来るだけ掴んでい

芦谷委員長	きたいと思います。
平石委員	他にありませんか。平石委員。
地域福祉課長	出しておられる事業所がこれだけありますが、24年から増えてきているのでしょうか。
芦谷委員長	私が聞いた範囲では、食べ物ではないので最近では出展されていない事業所もあるようです。ホームページ等で「ショップを利用してください、活用してください」と業者さんにはお知らせしています。
芦谷委員長	他にありませんか。 ( 「なし」という声あり ) それでは、次の議題にうつります。

### (5) 平成 27 年度市内医療・看護関係各種学校の入学生の状況について

芦谷委員長	執行部から説明をお願いします。地域医療対策課長。
地域医療対策課長	( 以下、資料をもとに説明 )
芦谷委員長	委員から質疑はありますか。澁谷委員。
澁谷委員	一昨日の総務文教調査会の中で、島根県立大学の入学者が浜田市からはゼロという報告がありました。それに対し、地域政策課長が答弁するばかりで、教育委員会からの答弁が全く無かったので、私は非常に違和感を覚えました。教育委員会は繰り返し「ふるさと郷育」といったことを言っておきながら、それに対する分析と反省が無いままで、どうなっているんだろうと思いました。 このリハビリテーションカレッジ島根についても、損益分岐の人数は70人だと三隅支所長から聞いていましたが、結果的に53人とのことで、どう考えても経営が苦しい状況ではないかと思えます。 まず教育委員会との連携はどのようになっているのか。当然、学校の校長会等を指導したり、学校の受験に対する情報発信力を持っていると思うのですが。その点についてまずお尋ねします。
健康福祉部長	私が知っている限りは、リハカレに関して教育委員会と、委員が仰るような形で連携して取り組むことは無いのではないかと考えています。 今回減った原因についてお話を聞いたところ、県外の類似学校との競争が激化しており、努力はするが入学者を増やすのが難しいと伺っています。
澁谷委員	私は今年初めてリハビリテーションカレッジ島根の入学式に参加さ

せていただきました。理事長も学長も経営に対する哲学があって、学生に対する目標の設定とか、大変立派だという印象を持ちました。

しかしこういう結果である以上、浜田市はこの学校に対してきちんとした支援というか、全体的な入学金の助成はあるんですが浜田市民の受験生に対する一段のフォロー等に取り組んでいかないと、この地域資源となる学校の存続が非常に難しくなってくるのではないかと。

都市間競争が激しくなっていると部長が言われましたが、それは当然だと思います。この学校は、いわゆる傷があるわけなので、余程支援をしていかないとイメージの脱却は難しいのではないかと思います。浜田市はこれに対し、浜田市民ふるさと郷育、定住促進、人口増加に対して、需要は医療従事者に対して一杯あるはずなのに、なんの予算獲得等の動きが見えないのですが、今後の将来的にはどのようにお考えなのかお尋ねします。

健康福祉部長

この学校については、これまでは健康福祉部と三隅支所とが一緒になって対応する状況でした。今後は市内の学校を卒業する高校生の皆さんに、こうした学校に進んでもらいたいとか、進んだ場合には市として何らかのことをするとか、そういうことについて再度、教育サイドとの連携も含めて検討していきたいと思います。

委員がご心配のように、3年間ずっと右肩下がりでですので、一度25年に10人くらい戻っているんですがそれからまた下がってきていますから、ご指摘のような取組みを強化しないと難しいと思います。

今後、支援体制についてはまた検討していきたいと思います。

芦谷委員長

他にありませんか。足立委員。

足立委員

浜田医療センター付属看護学校の4月8日入学式にて、受験者や合格者は分かりますが、実質倍率等が書いてないので、もし分かれば教えてください。

地域医療対策課長

受験者数等の公表がされていないので、今回載せておりません。

足立委員

市としては看護の充実等も言っているのですから、その辺りは市から医療センターに確認していただけるのではないかと思いますので、数字を把握しておいていただきたいと思います。

芦谷委員長

よろしくお願いします。他にありませんか。道下委員。

道下委員

澁谷委員も言われましたが、リハビリテーションカレッジ島根は今年、外国人の方が入ってこられた。今後こういったケースが増える施策を取っておられるのか、私は聞いたことないですがどうなんでしょ

健康福祉部長 うか。

健康福祉部長 私が伺っているお話では、学校から関東圏に向けて募集活動等をやっておられるようで、その中でこうした外国の方がおいでになった、学校の取組みの一つだと思います。

道下委員 この外国の皆さんは一応日本語がお出来になる方ですので、そのまま授業にもすんなり入っていけるのではないかと考えています。

健康福祉部長 これは今後増える傾向にあるんですか。その辺の把握はまだされていないですか。

健康福祉部長 先ほど申し上げたようなところまでしか把握しておりません。学校として、今後は今まで以上にそういう方を勧誘するのかどうかまでは承知しておりません。

道下委員 外国人の方に特別な優遇等といったものは全く無いですか。

健康福祉部長 記憶が定かでないのではっきり分かりません。入学金、特待生制度、UIターンといったものはあったと思いますが、外国の方に向けて特別にあったということは無いと思います。

三隅市民福祉課長 外国の方の優遇措置については、現在はありません。

芦谷委員長 他にありませんか。

( 「なし」という声あり )

それでは、次の議題にうつります。

## (6) 高齢者人口等の推移について

芦谷委員長 執行部から説明をお願いします。健康長寿課長。

健康長寿課長 ( 以下、資料をもとに説明 )

芦谷委員長 委員から質疑はありますか。足立委員。

足立委員 これと高齢者計画とを比較した時、平成 27 年度は多分計画時の高齢化率は 33.8 パーセントの予定だったものが、既に 34.1 パーセントまで上昇していて、人口も 200 人強下回っている現状です。

健康長寿課長 高齢者計画の遂行にあたって大きな影響があったかどうかについて、担当課としてどのようにお考えですか。

健康長寿課長 高齢者福祉計画と介護保険事業計画、ともに業者任せにする意味ではありませんが、推計の手法については専門家の出した数字を用いていますので、若干のずれが生じているのは承知しています。

健康長寿課長 それに基づいて高齢者福祉計画なり介護保険事業計画の、具体的な内容の変更までは考えていません。



西村委員

26年度の高齢者世帯構成員数とその他の世帯の構成員数が、ちょっと解せない。前者はずっと上がって後者はずっと下がってきているのに、ここだけ突出して動きが大きいのが解せないので、その理由を教えてください。

健康長寿課長  
芦谷委員長  
健康長寿課長  
芦谷委員長

私も同じ感想を持ったのですが、理由までは突き止めておりません。また調査して、報告をお願いします。もし間違っていたら修正をさせていただきます。他にありませんか。

( 「なし」という声あり )

それでは、次の議題にうつります。

### (7) 浜田市の未就学児童の状況について

芦谷委員長  
子育て支援課長  
芦谷委員長  
西村委員

執行部から説明をお願いします。子育て支援課長。

( 以下、資料をもとに説明 )

委員から質疑はありますか。西村委員。

いつも同じことを訊きますが、年度当初は待機はおらず、年度途中から発生するのが毎年続いてきていますが、今年度は入所児童数が減っています。自治区で見ても浜田自治区が去年と比べて減っている状況があるので、上手くいけば待機児童・入所待ち児童が発生しない可能性があるのかと、楽観的に見ればそういう状況もあるのかと思いますが、担当課はどう見ておられますか。

子育て支援課長

待機児童の状況についてはご指摘のとおり、年度当初は厚労省の基準で言えば待機児童ゼロの状況です。ただ詳細に見ていくと希望する園に入れないう方が当然おられます。それから保育所の入所児童数が減っています、これについて確たる原因は分からないですが、資料の表の一番下、出生数を見てください。平成26年は前年度に比べて30名強増えています。1年間の出生数なので、この数字の中にはまだ数ヶ月の方も入っています。25年に出生数が少なくて26年に増えたということで、今後ゼロ歳児の入所がまた増えるのではないかという感覚を持っています。

その結果、トータルで見るとやはり年度途中で待機児童が出てくるのはやむを得ないのかという感覚を持っています。ただ、これは蓋を開けてみないと分かりません。

芦谷委員長

他にありませんか。

( 「なし」という声あり )

それでは、ここで暫時休憩とします。再開を 11 時 15 分とします。

[ 11 時 07 分 休憩 ]

[ 11 時 15 分 再開 ]

## (8) 「子育て支援ガイド 平成 27 年度版」について

芦谷委員長

会議を再開します。執行部から説明をお願いします。子育て支援課長。

子育て支援課長

( 以下、資料をもとに説明 )

芦谷委員長

委員から質疑はありますか。澁谷委員。

澁谷委員

浜田市は子育てを応援しますとありますが、私は先般、江津市の出産祝い金の新聞報道に接してかなりショックを受けました。浜田市の子育て政策が少しずつ進歩している印象は、無くはないですが、海士町や邑南町に比べたら遠く及ばないです。そういうことに対して財政課にきちんと予算要求をされているのか。もっと具体的に大きな政策をアピールしていかなければ、都市間競争の中でも対応出来ないと思います。

9 月から予算折衝が始まると思いますが、もっと一気に子育てが楽になるような支援政策は考えておられないのかお尋ねします。

子育て支援課長

確かに海士町や邑南町は思いきった施策を取っておられると感じています。ただ、個人に対する現金給付が政策として良いのかどうかは、議論の余地があるかと思います。浜田市の場合は対象となるお子さんの数が多いので、制度的に直接的な金銭給付ではなく子育て支援をしていきたいと考えています。

澁谷委員

課長の答弁は一見もっともらしいけども、詭弁じゃないですか。市民が何を一番望んでいるのかということになると、浜田市の国保料も値上がりしているし、消費税も値上がりしているし、ますます生活が苦しくなっています。そういう生活を助ける中で、人口減少とかいう中では、そういうこともやってみることは充分可能ではないですか。チャレンジする価値があるというか。

江津市は非常に困難な状況にありながらも、何か手を打とうという明確な政策を打っておられると思います。浜田市よりもまだチャレンジ精神があるのではと思います。

健康福祉部長

部長、今年度の予算獲得に向けての考え方をお聞かせください。

議員がおっしゃるように、これまでやってきた施策というのは、先ほど子育て支援課長もお答えしましたが、これまでやってきた浜田のカラーがあると思います。それだけでは不十分ではないかというご指摘だと思います。

ちょうど今年、総合振興計画や地方創生関係、定住、人口拡大といったことを包括的に検討して、浜田市は今後どうあるべきかを考えないといけない年になっています。

子育ても大変重要ですが、そこだけという物の見方ではなく全体の中で今後の国の考えや方向性を見ながら、これまでのカラーだけでなく新たなものが必要かどうか、しっかり検討していく必要があると思っています。

健康福祉部だけでなく、全庁的にこの問題については考えて答えを出していかないといけないと思っています。

芦谷委員長

他にありませんか。

( 「なし」という声あり )

それでは、次の議題にうつります。

### (9) マイナンバー制度における個人番号カードの交付について

芦谷委員長

執行部から説明をお願いします。総合窓口課長。

総合窓口課長

( 以下、資料をもとに説明 )

芦谷委員長

委員から質疑はありますか。

( 「なし」という声あり )

それでは、終わりたいと思います。

### (10) その他

芦谷委員長

その他、何か委員からありますか。

( 「なし」という声あり )

執行部からその他、何かありますか。

( 「ありません」という声あり )

## 2 その他

### ・平成27年度福祉環境委員会行政視察について

芦谷委員長

議題2のその他について、委員から何かありますか。

( 「なし」という声あり )

執行部から何かありますか。

( 「ありません」という声あり )

はい。執行部に関する議題は終了しました。執行部の方は退席してください。

《 執行部退席 》

芦谷委員長

それでは行政視察について2つの案を説明していただき、最終決定を行います。説明をお願いします。

田畑副委員長

( 以下、資料をもとに説明 )

芦谷委員長

委員から意見はありますか。

( 「なし」という声あり )

ではとりあえず日程はこれとして、A案B案どちらが良いか決めようと思いますが、いかがでしょうか。

田畑副委員長

鹿児島県霧島市、九州方面については浜田市役所7時半出発、九州新幹線で行く形になっています。7月1日に糸島市を視察して、JR広島駅に18時着、浜田市役所20時着を予定しています。

もう一方の福井市、南砺市、長岡市については、浜田市役所を7時半に出発して新幹線で福井市に行く、翌日はJR・新幹線等を使って南砺市、長岡市に行く。帰りは羽田から石見空港に帰る予定になっています。

いずれにしてもこのような計画を立てたので、委員の皆さんでどちらかに決めていただきたいと思います。

芦谷委員長

はい、どうでしょうか。何か意見がありますか。よろしければ柳楽委員から順番に表明をお願いします。

柳楽委員

B

足立委員

B

西村委員

B

平石委員

A

道下委員

A

澁谷委員

A

田畑副委員長

A

芦谷委員長

大変申し訳ないですが、Aの方の方が若干多いので、皆さんの総意でAの北陸方面に決定してよろしいでしょうか。

( 「はい」という声あり )

ではすみませんがそういうことで、決定しました。澁谷委員。

澁谷委員

福井市はコンパクトシティについてもお聞きできないでしょうか。

芦谷委員長

今の提案について、可能性も含めてまた幹事にて調整をお願いします。また日程等も先方の都合も聞きつつ、提案のあったコンパクトシティについても、調整しながら最終案について田畑副委員長と道下幹事でやってもろうと思いますが、よろしいでしょうか。

( 「はい」という声あり )

以上をもちまして、会議を終了します。ありがとうございました。

[ 11時35分 閉議 ]

浜田市議会調査会規程第6条の規定により、ここに調査会記録を作成する。

福祉環境委員長 芦谷英夫